

素敵な女性にインタビュー 小豆島ガール

2011.4.15の四国新聞に「男性と違う視点で魅力発信／「小豆島ガール」誕生」という記事が掲載されました。島の女性たちが素敵なホームページを立ち上げ、小豆島の魅力を女性ならではの視点で紹介するというもの。ホームページを開くと、白い画面に青い空と海、オリーブの緑、白い砂浜そして、島の人々が静かに微笑んでいました。 <http://shimagirl.jp/>

どんな女性を作っているんだろうと興味津々で、小豆島ガールの事務局にお邪魔しました。11月初冬の済んだ空気の小豆島は、紅葉を迎え、一段と美しく島の魅力が満載でした。



小豆島ガールの皆さん

オリーブ公園の美味しいハーブケーキ



きれいなものをみつけに山と海と風と空、
そして島に住む女性たちの輝く日々を紹介します。

Q：小豆島ガールってどんな人のことですか？

小豆島の女性はみんな小豆島ガールです。島のおばあさんも若い子も、島に住んでいる人、島を訪れる観光の方も小豆島ガールとして島の魅力を伝えてほしいです。

Q：島ガール発足のそもそものきっかけは何だったんでしょうか？

「八日目の蝉」のロケ地になって、若い女性がたくさん訪れるようになりました。そんなこともあって、観光課から女性ならではの視点で何かできないか？と誘われました。気がついたら8人くらいの女性が集まって、何をしようかなと相談して、島の魅力を女性の目線で伝えるホームページを立ち上げました。島から一度出たことがある人、都会から小豆島に移り住んだ人など、メンバーは色々です。ホームページ作成ができるメンバーがデザインは担当し、取材はそれぞれが楽しんでやっています。

Q：これから小豆島ガールとしてやってみたいことは？

ホームページで、島の素敵な場所を紹介したり、島の魅力的な女性を紹介したりしています。今、島ガール、地元の人でも観光で来られた方も、写真をたくさん撮っていて、これから島ガールとしてHPなどで紹介して行きたいと思っています。島の若い人たちにも、あらためて島の魅力を発見してほしいです。

☆藤井さんと井上さん、そして仲間の島ガールも皆さんは、なんともしなやかで軽やかで、わくわくと活動を楽しまれていました。青い空、青い海、緑の山、澄んだ空気、小豆島から元気をたくさんいただきました。ちょっとお疲れの方は、小豆島に足をのばし、HPの“場所からみつけに”に掲載の「働く女性の気分転換コース」お試しください。

小豆島ガール

藤井愛子さん・井上智子さん



小豆島ガール

山と海と風と空に囲まれた小豆島には、観光スポット以外にも魅力的な自然・文化・産業・島人などたくさんの宝物がいっぱい散りばめられています。その宝物に光をあて、「多くの人にその魅力を知ってもらいたい、好きになってもらいたい。」そんな思いで、小豆島に住み、この島のこと大好きな女性たちでプロジェクトを立ち上げました。（HPより）